

平成25年2月8日(金)
『自己評価能力を高めるための目的・計画と指標の作り方』に関する研修会
アンケート集計結果(回答者:47名/参加者:50名)回答率94%

1. 本研修会の情報をどこで入手されましたか？(複数選択可)

- a. 大学評価・学位授与機構
- b. 大学評価コンソーシアム
- c. 広大高等教育研究開発センターのサイト
- d. 知人を通じて
- e. 大学行政管理学会
- f. 上記以外(記述式)

a	b	c	d	e	f	無回答
18	11	6	5	8	7	0
33%	20%	11%	9%	15%	13%	0%

f. 上記以外(以下記述)

大学内、メーリングリストにて、上司からの紹介、理事を通じて、
asagaoメール、京大の高等教育センターの情報メールマガジン

2. 本研修会の時間は適当でしたか？(1つ選択)

- ①長かった
- ②丁度よかった
- ③短かった

①	②	③	無回答
1	40	6	0
2%	85%	13%	0%

◆選択理由

- ・ 目的・プロジェクトの選定まで、十分な議論をした上で導き出せました。
- ・ テンポもよくWSも人数もよかった。
- ・ ステップ1・2で終了してしまい、3の指標設計にいたらなかった。
- ・ 次のステップの話も伺いたかったから。
- ・ 適切な時間帯だったと思います。ただ、交流会などの時間を別途入れられると、なお良かったと思います。
- ・ すべてのプログラムを理解しながらツールスキルを得るには時間が足りないと感じた。
- ・ ステップごとに、適切に方向を示していただいた。
- ・ 昼休みは少し厳しかったけれども、内容的には適切かと思います。
- ・ 関西から来て帰る時間の関係で。
- ・ 参加する前は長いと思っていたのですが、やってみると短かったです。(特に後ろの方)
- ・ グループワークの時間がもう少し長くあればと思った。
- ・ 導入的なWSで、次回以降があると考えると丁度よかったと思います。
- ・ 話し合いながら考えるには必要な時間だった。
- ・ もう少し長くてもよいのではないかと思いました。(全グループの発表を聞きたかった)
- ・ 結構、議論が深まった。各グループの発表を聞いて参考になった。
- ・ 運営がスムーズだった。
- ・ 内容が濃かったなので、これ以上長いと集中力が続かない。
- ・ 開始と終了の時刻が丁度よかった。
- ・ ステップごとに時間配分が適切になされていて、やりやすかった。

3. 講師の講義はいかがでしたか？

- ①とてもわかりやすかった
- ②ややわかりやすかった
- ③ふつう
- ④ややわかりにくかった
- ⑤とてもわかりにくかった

①	②	③	④	⑤	無回答
30	11	6	0	0	0
64%	23%	13%	0%	0%	0%

平成25年2月8日(金)
『自己評価能力を高めるための目的・計画と指標の作り方』に関する研修会
アンケート集計結果(回答者:47名/参加者:50名)回答率94%

4. グループワークの班編成はいかがでしたか？

- ①良かった
- ②どちらかという良かった
- ③どちらともいえない
- ④どちらかという悪かった
- ⑤悪かった

①	②	③	④	⑤	無回答
30	17	0	0	0	0
64%	36%	0%	0%	0%	0%

◆選択理由

- ・ 職位がバランスよく配置されているので。
- ・ 途切れることなく意見が出てよい人数でした。
- ・ グループリーダーの説明に従ってグループワークを進めることができました。課題に対する意識があまり離れていなかった。
- ・ 経験を踏まえた話などが聞けて良かった。
- ・ 同業者でグループ分けされていたので、意識共有がしやすかった。
- ・ どんどん意見が出て、よいDiscussionとProductが出来たと思います。
- ・ 様々な大学(私立大も含めて)との交流ができた。
- ・ 年齢構成的に共感が持てるメンバーだったが、逆に立場(年齢層)が異なる発想が必要だった(?)
- ・ 4人くらいだとさらに深くつきつめられそうな気がします。
- ・ ほぼ国立大学と同じような立場の方々なので、議論がまとまりやすかった。
- ・ 他との比較はできない点ですが、スムーズに行うことができました。
- ・ 似た状況にある人が集まっていた。
- ・ 特性に合わせたグルーピングでよかった。
- ・ 人数的に丁度良かった。作業がしやすかった。
- ・ 班編成の意図(観点)について説明があると良かった。
- ・ 似たような役職と経験であったこと。
- ・ ワークの目的によっては、役割の異なる人のグループによるワークもあると思った。
- ・ 8班でしたが、とても話しやすい雰囲気でした。

5. グループワークの司会の議論の進め方はいかがでしたか？

- ①良かった
- ②どちらかという良かった
- ③どちらともいえない
- ④どちらかという悪かった
- ⑤悪かった

①	②	③	④	⑤	無回答
38	5	3	0	0	1
81%	11%	6%	0%	0%	2%

◆選択理由

- ・ タイムキープされていたため、時間が足りないということはありませんでした。
- ・ 何をするのかよくわかった。
- ・ グループワークの中で方向を示しながら進めてくれた。
- ・ 冷静にジャッジして頂いたため。
- ・ 適切に方向を示して下さいました。
- ・ 作業を始める前に、作業内容の説明を行っていただいたため、作業がし易かった。
- ・ リードして頂く部分と、行き詰まる部分、その中からの気づき、すぐ分かり易く学ばせて頂きました。
- ・ 話題がそれそうになったときもすべて肯定的にとらえつつ、苦労しながらまとめてくださった。
- ・ かなり個性的なグループだったと思いますが、よくまとめてくださっていたと思います。(よく横道にそれましたし・・・)
- ・ 知識・経験が不足している部分を上手くリードしていただいた。ありがとうございました。
- ・ 時間とWSアウトカムのバランスから大変助かりました。

平成25年2月8日(金)
『自己評価能力を高めるための目的・計画と指標の作り方』に関する研修会
アンケート集計結果(回答者:47名/参加者:50名)回答率94%

- ・ファシリテーターの大変さがわかりました。
- ・段階を追っての議論でよかった。
- ・参加者よりもやや強引な結論を導き出した感じがする。
- ・うまくリードされていた。
- ・スムーズに進行していただいた。
- ・内容をよく理解し、各参加者の発言を効果的に引き出していた。
- ・司会がうまく討論をリードしてくれた。
- ・具体的に体験できて大変わかりやすかった。
- ・ワークを始める前のイントロダクションが適切でやりやすかった。
- ・もう少しコンパクトだと良かった。
- ・わかりやすかったです。ありがとうございました。

6. グループワークを通じて、目的・計画と指標の作り方に対する理解が深まりましたか？

- ① そう思う
- ② どちらかというと思う
- ③ どちらともいえない
- ④ どちらかというと思わない
- ⑤ そう思わない

①	②	③	④	⑤	無回答
28	17	1	0	0	1
60%	36%	2%	0%	0%	2%

7. 総合的に判断して、研修会はいかがでしたか？

- ① 満足
- ② やや満足
- ③ どちらともいえない
- ④ やや不満足
- ⑤ 不満足

①	②	③	④	⑤	無回答
33	13	0	0	0	1
70%	28%	0%	0%	0%	2%

◆ 選択理由

- ・学内でも使える部分が少し見えました。
- ・グループワークはよかったが、班でまとめたものを、STEP1、STEP2のそれぞれの段階で記録にとどめ、議論の中で変わっていくところを記録として残せると分かりやすいかと思いました。
- ・ワークショップ形式は効果的だと思います。
- ・課題設定と、評価軸のつくり方、アプローチとの整合性づくり、どうすれば良いかイメージが湧きました。
- ・とても新鮮で楽しかった。
- ・自分がまさに今やっている仕事を、もう一度最初からひっくり返して考え直し、確認するよい機会になりました。ありがとうございました。
- ・シリーズとして連続参加する点に意味を見出すことができました。
- ・講義を聞くだけでなく、実際に目標・計画と指標作りを行うことで、方法を理解できた。又、まとめ上げる難しさもわかった。目標・計画と指標を作るための大学の組織体制を整えることも必要であると感じました。
- ・方法を学ぶことができた。ただ、自学に持ち帰ってそのまま実行できるのかという課題が残っているように思う。
- ・目標にどうしても概念として大きいものを設定してしまうので、それを落とし込んでいくところに問題を感じました。
- ・勉強になりました。可視化する、課題からリバーズして目的を見つける事は今までなかったので、勉強になりました。焦点のあて方も含めて問題を発見することが出来ました。
- ・いろいろな分野の人の参加でグループに個性があって面白かった。
- ・課題抽出、重要課題の設定が難しい。
- ・目的が明確であり、司会者の選択などプログラムの内容もよく準備されていた。参加者の意欲も十分であり、得るものが大きかった。

平成25年2月8日(金)
『自己評価能力を高めるための目的・計画と指標の作り方』に関する研修会
アンケート集計結果(回答者:47名/参加者:50名)回答率94%

- ・ ステップが進むに従って、構造や関係が変化していくのが分かり、そのダイナミズムと効果的なプロジェクト策定の方法が理解できた。
- ・ 今回学んだツールを、本学の会議の中で利用してみたいと思いました。
- ・ ワークショップとしておもしろかった。
- ・ EAの実施法がよく理解できた。自分の大学でやってみろと言われると、まだ自信を持って実行できるレベルにない。(最後結論を念頭に図をつくることはでき、それでステークホルダーを説得することは可能であると思う)このような意味で、意見の共有を図ることに有用なことがわかった。
- ・ 勉強になりました。だれの意見だからとか、言い方によって意見の軽重を感覚的にとらえるのではなく、どの意見もフラットにとらえることに気がなくなりました。

8. 今後の研修について

●今後取り扱って欲しい事例・内容等

- ・ 一度では理解も不十分な所もあるので繰り返し行ってもらいたい。
- ・ 学内での実施方法の提案。
- ・ 課題の集約の仕方について
- ・ EAの典型例と具体的導入方法の両方を蓄積していただくとありがたいと思います。
- ・ 指標の設定と目標の達成との関係性について
- ・ 日本では英語教育はallの課題であり、これを是非完成させて周知していただきたい。
- ・ 今回の続きも経験してみたいと思いました。
- ・ 自己評価機能を高めるために大学全体の協力を得る具体的方策について各大学がどのように行っているか知りたい。
- ・ 目標の評価指標への落とし込み
- ・ もう少し現実的な題材で扱った方が、議論しやすいし、参考になる。
- ・ ぜひ次のステップである指標づくりのポイントを取り上げてほしい。
- ・ 指標の作り方についても研修してみたい。
- ・ 指標づくり
- ・ 内部課題の問題点抽出・本質の見分け方が良くわかりましたが、将来構想構築のためツールについてもお考えと伺いました。是非勉強させて頂きたいと思います。
- ・ 学生による授業評価を授業改善に活かす方略。
- ・ 機能別分化、ミッション再定義への適用法

●その他のご意見・ご要望等

- ・ 第3ステップも参加したいです。
- ・ もう少し広いスペースでグループワークができればと思います。
- ・ 中心課題を定めるのが難しかった。何か目標を設定することを前提にすればやりやすいかもしれない。
- ・ 参考書籍等があれば、資料として提示して欲しい。
- ・ 良い学習の機会になりました。
- ・ 評価能力を高めるためのツールを評価機構でどんどん作ってほしい。
- ・ 研修会のHPの充実他、メンバーシップのopen化等、今後の活動を更に盛んにして頂きたいと思いました。大変ありがとうございました。
- ・ 本日は初めての参加でしたが、とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・ 全学の共通教育は、自部署の問題と直結して勉強になりました。今後も勉強したいと思います。ありがとうございました。
- ・ 分野別での取り組み方も題材にしてほしい。
- ・ 今回議論していく中で、俯瞰的に目的・計画をとらえる手法を学ぶ時ができた。
- ・ 大変参考になりました。本学でもこの方法で検討(試行)してみたいと思います。
- ・ 是非、私共の大学でもこのツールを利用したいと思いました。その節は何卒よろしくお願い申し上げます。
- ・ 今後このような方式の洗練を進められ、完成されることを期待します。